

報恩寺だより

昭和48年7月20日

神奈川県高座郡綾瀬町寺尾889

おたすけ観音 報恩寺

電話 0467-78-0081 テ 252

1、お施餓鬼～～おそろいで お詣り下さい

恒例のお施餓鬼を修行いたします。特に新盆（昭和47年7月～昭和48年7月に亡くなられた方）の施主の方は御参詣下さい。

※ 8月7日（火曜日）午後0時30分 御詠歌

午後1時 法話 山田拙成老師

午後2時 大施餓鬼会

※ つけ施餓鬼回向料 800円 御希望の方は7月31日までに

担当世話人さん又は当山へお申込み下さい。ご参考までに年回早見表
は下記のとおりです。

回忌	1	3	7	13	17	23	27	33	50	100
歿年	昭和 47	昭和 46	昭和 42	昭和 36	昭和 32	昭和 26	昭和 22	昭和 16	大正 13	明治 7

※ お施餓鬼終了後世話人会議を開きますので、世話人の方は御出席下さい。

2、盆踊大会 8月19日（日）20日（月）午後7時から盆踊大会を行います。昨年の盆踊大会には69名の方から

14万5千円の寄付を頂き、経費95,775円で、残額49,225円は今年度経費にさせて頂きます。 共催 寺尾中婦人会、レクレーション協会、

母親クラブ 田目 1,神奈川踊り、2,炭坑節 3,白浜音頭 4,東京音頭

5,八木節 6,花笠太鼓 7,望郷音頭 8,ノーエン節 9,三浜盆踊

10,ひのくに太鼓

3、大本山永平寺研修参拝 無事に終了

4月10日から12日まで、二泊三日の永平寺研修参拝は30名の方の参加を得て、皆様の御協力で無事に終了しました。

桜の満開の北陸路を通り、夕方永平寺に到着し、すぐに研修に入り午後9時就寝、朝4時起床、法話ときびしい日程でしたけれども、どうなたも元気で研修されました。

11日はテレビ「国盗り物語り」では明智光秀が訪れ、後に信長によって焼かれた越前の大名朝倉氏の館跡の発掘現場を見学し、九頭竜湖を通り、まだ残雪のある山道をたどって、高山の民俗館を見学し、下呂温泉に泊り、12日は日本ライン下りをし、同じ曹洞宗の豊川稻荷を参拝し、夕方予定どおり帰着しました。参加者は次の方々です。

近藤俊平 近藤千代子 橘川 勇 橘川キン 小山田キヨ
柏木カネ 橘川 敏 橘川 チヨ 小山田八重子 橘川 繁
橘川ツル 近藤繁松 小菅タツ子 浜田 純子 橋間常子
剣持守正 笠間幸雄 笠間 方 笠間マキ子 山口宣雄
斎藤輝好 山口慶治 森山 慎 森山正夫 森山一誠
古矢哲太郎 武藤雄司 笠間ハナ 斎藤タカ 加藤はる

4、新墓地完成

6尺×9尺の墓地21基、6尺×6尺～2基、6尺×5尺～12基、5尺×5尺～18基、合計56基の墓地を新設しました。永代使用の申込受付は、お施餓鬼の後の世話人会で使用料を定めるため、8月17日頃からいたします。

大本山水平寺研修参拝申込書

報恩寺御中

大本山水平寺研修参拝団に申込金2,000円を附えて申込みます。

氏名

男 女 才

住所

電話

領 収 書

昭和48年1月 日

殿

一金式千円也

但し、大本山水平寺研修参拝団参加申込金として

報恩寺印